

## ☆ 湿地の草抜きをしました（8月2日・24日） ☆

8月になって、貧栄養湿地ではサギソウの花が咲き出し（最盛期には約200株の開花）、自然観察園の湿地もだいぶにぎやかになってきました。

サポーターズクラブでは8月2日と24日に、観察園の草花・生きものを楽しんだ後に、貧栄養湿地の草抜き作業を行いました。イボクサやヒエなどの雑草は、湿原の復元を邪魔するので抜いてやります。湿地に入って腰をかがめての作業、少々こたえますが、背丈の低いミミカキグサの花がじっくり見えたり、草かげにかくれてるニホンアカガエルやオタマジャクシを見つけたり。達成感もあって、湿地の草花や生きものたちとより身近にふれあえた時間でした。

参加頂いたみなさん、おつかれさまでした。ありがとうございました。



観察を楽しみながらの作業です



抜いた草を集めると結構な量になりました



サギソウ、ミミカキグサ、ホザキノミミカキグサ、イヌノハナヒゲ類が見られました



6月15日のサポーターズ活動で移植したミソハギも花を咲かせ、見ごろを迎えています